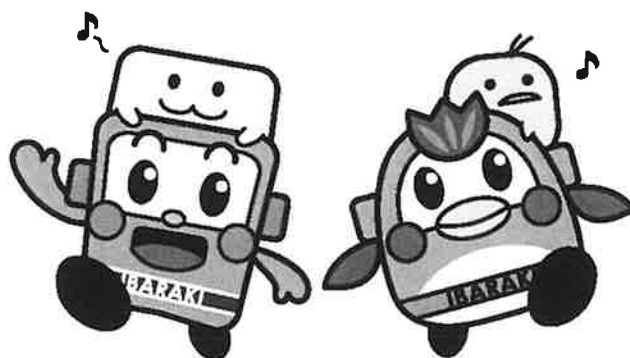


令和7年度

助成事業のご案内

本年度の各種助成事業を取りまとめました。申請書・実績報告書等は
期限までに提出していただきますようお願いいたします。



一般社団法人茨城県トラック協会

《令和7年度助成金交付申請書作成の留意点》

- ・昨年度より変更している箇所がありますので、事業実行前に各要領を確認いただき、交付要件や手続き上の制約条件などを充分にご理解いただいた上、申請して下さい。

なお、申請様式等は、茨城県トラック協会ホームページの会員専用ページからもダウンロードできます。

・申請期限

導入(取得)期間	申請期限	振込日
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)	11月末
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)	1月末
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)	3月末

※振込日は都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。

・申請要件

- 1 各助成事業の対象は、会費未納がない会員事業者とします。
- 2 上記期限は、事業に係る支払等が完了し申請書類一式を提出する期限とします。なお、上記期限内であっても、全ト協、茨ト協、各々の予算額に達した時点で受付を終了します。
- 3 前年度事業（令和6年度分）を持ち越しての申請は出来ません。また、令和8年3月16日～3月31日までの期間は、助成対象外となりますので予めご了承ください。

・申請書作成の注意点

- 1 助成対象となる価格（費用）は、全て消費税を除いた額とします。
- 2 申請額については、茨ト協のみの額を記入してください。（全ト協より助成のある事業は、協会で一括して申請します）なお、行政からの指導により、訂正印等による申請額の訂正はできませんのでご注意ください。
- 3 提出期限までに申請書の提出が間に合わない、支払いが間に合わない等の場合は、事前に必ず協会までご相談ください。
- 4 県内に複数拠点を有する事業者については、原則として本社または県内を統括する支店等が取りまとめの上、申請書を作成してください。

・その他

- 1 以下の助成事業は、令和6年度をもって廃止となりました。
① 感染症予防対策助成事業

【各種助成金の問い合わせ先】

茨城県トラック協会 業務部 TEL 029-303-6363
(ホームページ) <http://www.ibatokyo.or.jp/>
「会員専用ページ」→「助成金情報」

目 次

1. 環境対応車 (CNG・ハイブリッド等) 導入促進助成事業	1
2. 先進環境対応車導入助成事業	2
3. ドライブレコーダー機器導入促進助成事業	6
4. 安全装置等導入促進助成事業	13
(後方視野、側方視野、アルコールインターロック、車両盗難防止、トルクレンチ、側方衝突)	
5. アイドリングストップ支援機器導入助成事業	26
6. 血圧計導入促進助成事業	30
7. 睡眠時無呼吸症候群検査助成事業	33
8. Gマークステッカー等購入費用助成事業	38
9. グリーン経営認証取得助成事業	40
10. ISO認証取得助成事業	42
11. 働きやすい職場認証取得助成事業	44
12. 信用保証料助成事業	46
13. 各種技能講習資格取得助成事業	48
(フォークリフト、小型移動式クレーン、はい作業)	
14. 運転免許取得助成事業	52
15. トラック運転者の定期健康診断受診助成事業	56
16. 脳MRI健診受診助成事業	59
17. 転落災害防止用昇降設備導入促進助成事業	64
18. テールゲートリフター特別教育・インストラクター養成講座受講助成事業	66
19. 運転記録証明書発行助成事業	70
20. 運転者適性診断受診助成事業	71
21. 管理・監督者(運行管理者・整備管理者)講習助成事業	72
22. eラーニングによる運行管理者等一般講習助成事業	73
23. 安全運転研修受講助成事業	77
24. 中小企業大学校講座受講促進助成制度	78
25. 【共通様式】装着証明書	79

(装着を証明する書類が必要な場合は、こちらの共通様式をご利用ください)

令和 7 年度予算額一覧

(単位：千円)

項 目	全ト協予算額	茨ト協予算額
環境対応車(CNG・ハイブリッド等)導入促進助成事業	※120,000	1,920
先進環境対応車導入助成事業		22,150
ドライブレコーダー機器導入促進助成事業		10,000
安全装置等導入促進助成事業	9,390	12,400
アイドリングストップ支援機器導入助成事業	1,500	5,200
血圧計導入促進助成事業	※30,000	250
睡眠時無呼吸症候群検査助成事業	4,500	4,500
Gマークステッカー等購入費用助成事業		1,200
グリーン経営認証取得助成事業		2,250
I S O 認証取得助成事業		550
働きやすい職場認証取得助成事業		1,800
信用保証料助成事業	※40,000	3,500
各種技能講習資格取得助成事業		1,840
運転免許取得助成事業	※98,700	39,500
トラック運転者の定期健康診断受診助成事業		48,000
脳MRI健診受診助成事業		2,500
転落災害防止用昇降設備導入促進助成事業		1,000
テールゲートリフター特別教育及びインストラクター養成講座受講助成事業		350

◆上記一覧の※印については、全ト協の総額(県別の予算無し)

環境対応車導入促進助成事業

予算額 全ト協 120,000千円
茨ト協 1,920千円

1. 助成対象車両

車両総重量 2.5トン超の下記車両で、県内において初度登録の事業用トラックとします。

- (1) 天然ガス自動車
- (2) ハイブリッド自動車
- (3) 電気自動車
- (4) 燃料電池自動車

2. 申請受付・登録期間

原則として登録前の申請手続きが必要です。

なお、既に車両を登録している場合はお問合せ下さい。

<全ト協>

受付期間	令和8年1月30日まで
車両登録	令和7年4月1日～令和8年3月13日

<茨ト協>

受付期間	令和8年1月30日まで
車両登録	令和7年4月1日～令和8年3月13日

※1 4月～6月の登録車両については、7月31日を受付期限とします。

※2 上記期間内であっても、予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 助成金額

P.3の「令和7年度環境対応車等助成額一覧表」をご覧ください。

4. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に登録した車両を対象とします)
- ・電気自動車および燃料電池自動車については、中小企業者を対象とします。
※中小企業者とは、中小企業庁の解釈により、以下のいずれかとします。
 - ①資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社
 - ②常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

5. 留意事項

- ・リース導入であっても、助成金の振込先は事業者となります。
- ・新古車、中古車は対象外とします。

申請を希望される場合は、当協会へご連絡ください

先進環境対応車導入助成事業

予算額 22,150千円

1. 助成対象車両

県内において初度登録の事業用トラックで、以下の型式の車両総重量3.5トン以上のディーゼルトラックとします。

対象型式(排出ガス識別記号)	2 K G 2 P G 2 R G 2 T G
----------------	-------------------------------

2. 助成金額

P.3の「令和7年度環境対応車等助成額一覧表」をご覧ください。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までの間に初度登録をし、かつ、支払いが終了(割賦又はリースの場合は契約が完了)する車両とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

導入(取得)期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・一括購入の場合
 - ①自動車検査証記録事項の写し(初度登録時のもの)
 - ②請求書の写し
 - ③支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)
- ・割賦の場合
 - ①自動車検査証記録事項の写し(初度登録時のもの)
 - ②割賦販売契約書の写し(車番の記載がない場合は、物件受領証等、車番を確認できる書類を添付すること)
- ・リースの場合
 - ①自動車検査証記録事項の写し(初度登録時のもの)
 - ②リース契約書の写し(車番の記載がない場合は、借受証、車番を確認できる書類を添付すること)

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に登録した車両を対象とします)

6. 留意事項

- ・リース導入であっても、助成金の振込先は事業者となります。
- ・新古車、中古車は対象外とします。

令和7年度環境対応車等助成額一覧表

1. 天然ガス自動車

(リース、買取り(割賦))

(単位：円)

クラス	全ト協	茨ト協	合 計
最大積載量4t未満	122,000	121,000	243,000
最大積載量4t以上	459,000	458,000	917,000
車両総重量12t超	1,000,000	—	1,000,000

2. ハイブリッド自動車

(リース、買取り(割賦))

(単位：円)

クラス	全ト協	茨ト協	合 計
最大積載量4t未満	97,000	96,000	193,000
最大積載量4t以上	335,000	334,000	669,000
車両総重量12t超	600,000	—	600,000

3. 電気自動車

(リース、買取り(割賦))

(単位：円)

クラス	全ト協	茨ト協	合 計
車両総重量2.5t以上	300,000	299,000	599,000

4. 燃料電池自動車

(リース、買取り(割賦))

(単位：円)

クラス	全ト協	茨ト協	合 計
最大積載量4t未満	300,000	299,000	599,000

5. 先進環境対応車

(リース、買取り(割賦))

(単位：円)

区分※	車両総重量	全ト協	茨ト協	合 計
小型	3.5t以上7.5t未満	—	15,000	15,000
中型	7.5t以上12t未満	—	25,000	25,000
大型	12t以上	—	40,000	40,000

(注) 茨ト協からの環境対応車等導入促進助成金は、上記1～5の助成総額で1事業者200万円を限度とします。

年 月 日

先進環境対応車導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

先進環境対応車導入助成金交付要綱第6条に基づき、助成金の支払いについて、
下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導 入 方 法 購入 ・ 割賦 ・ リース (○印)
(リース会社: _____)
2. 車 種 ク ラ ス 大型 ・ 中型 ・ 小型 (○印)
3. 車 名 ・ 型 式 _____
4. 車 両 登 録 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
5. 車 両 登 録 番 号 _____
6. 振 込 先 口 座 _____

_____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 導入した車両の自動車検査証記録事項の写し
(2) 車両代金支払いに係る請求書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

※車両が2台以上の場合は、内訳書に記載し添付して下さい。

協会受付印

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

先進環境対応車導入助成実績報告内訳書

会社名

No.	リース会社名 ※リースの場合	車 種 クラス	車 名	車 両 型 式	車 両 登 録 日	登 録 番 号	助 成 金 額	備 考
1					年 月 日		円	
2					年 月 日		円	
3					年 月 日		円	
4					年 月 日		円	
5					年 月 日		円	
6					年 月 日		円	
7					年 月 日		円	
8					年 月 日		円	
9								
10								
合 計							円	

※助成額

① 小型 15,000円 ② 中型 25,000円 ③ 大型 40,000円

ドライブレコーダー機器導入促進助成事業

予算額 10,000千円

1. 対象機器

県内登録の事業用トラックに新たに導入する、ドライブレコーダー機器（運行管理連携型）とします。

※ 対象機器は、P. 7～10の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額

1台あたり10,000円

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

導入期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

（添付書類）

- ・ 装着車両内訳書
 - ・ 装着証明書
 - ・ 請求明細書の写し
 - ・ 支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）
- （割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
- （入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・ 助成台数は、会費請求台数を限度とします。

6. 留意事項

- ・ 新古品、中古品は対象外とします。

令和7年度ドライブレコーダー助成対象機器一覧

令和7年5月現在

メーカー名	機器名称	型式	デジタコ型式	備考
あきば商会	タコドラ	MAS-A1DR	自TDⅡ-28	
ITSグリッド	スマートアイ	PSE-1010		
	スマーティクスアイ	PSE-3010A		※別途解析ソフト契約要
いすゞA&S	ドライブレコーダー	IDR-1200M		※デジタコ連動(いすゞ自動車製)のみまもり(自TDⅡ-6、または-44)要
	通信型ドライブレコーダー	TVRC-DH500-ICL		※いすゞ自動車のみまもりコントローラー(自TDⅡ-44又は-6)へ動画伝送可能
アクシス	通信型KITAROドライブレコーダー	TMX-DM02-VA(K)		※パイオニア(株)製ドライブレコーダー(TMX-DM02-VA)と同一機種
		TVRC-DH500(K)		※パイオニア(株)製ドライブレコーダー(TVRC-DH500)と同一機種
いすゞ自動車	汎用版22型MIMAMORIデジタルカメラ1chセット、大容量SDカード(128GB)	1-87413-044-0	自TDⅡ-94	別途クラウド契約要
	アップグレードデバイス、大容量SDカード(128GB)、ハーネス類5種	1-87413-107-0	自TDⅡ-94	車両標準装着のセンターディスプレイと接続することにより、MIMAMORI及び動画ドラレコ機能が利用可能
市光工業	通信機能付きドライブレコーダー一体型7型液晶モニター	STR-200T		※別途専用ソフト要、通信契約要
	ドライブレコーダー一体型7型HD対応液晶モニター	STR-3****		
NPシステム開発	ドライブレコーダー	NDR-200P		
	ドライブレコーダー本体	NDR-180P		※別途専用ソフト要
		NDR-180PW		※デジタコe-Tacho(NET-300:自TDⅡ-41,NET-500:自TDⅡ-45)と連携必須
		NDR-210P		※後退時バック映像切替録画対応
	NET-780本体(GPS+カメラセットタイプ)	NET-780	自TDⅡ-75	※別途専用ソフト要、別途クラウド契約要
	NET-580N本体(GPS+カメラセットタイプ)	NET-580N	自TDⅡ-95	
エムモビリティ	SKYEYEDMS	RYKCC-101		※別途クラウド契約要
		RYK-CC201	自TDⅡ-67	
クラリオンライフサイクルソリューションズ	2カメラ対応通信型ドライブレコーダー(パワーアダプタタイプ)クラウド利用	CF-2000A-SA		※別途専用ソフト要
	2カメラ対応通信型ドライブレコーダー(ジャンクションボックスタイプ)クラウド利用	CF-2000E-SA		
	6カメラドライブレコーダー・デジタルタコグラフ通信一体機	CF-6000	自TDⅡ-100	
	4カメラ対応通信型AIDドライブレコーダー シグナルBOXタイプ クラウド利用	CF4000E-SA		
コムテック	ドライブレコーダー	COM-PRO V		
CENTLESS	ドライブレコーダー連動型デジタルタコグラフ	DUKS-C01.5D(カメラ付き)	自TDⅡ-82	※別途クラウド契約要
	ドライブレコーダー連動型クラウドデジタコ	C500	自TDⅡ-103	
テクノホライゾンファインフィットデザインカンパニー	タフモアイX	THD-501X		
	タフモアイ360	THD-601B		
データ・テック	SRVideo	M68		
	SRDigitacho+	M603DR(M603+M608)		※デジタコ(M603 自TDⅡ-11)とのセット
	SRVDigitacho	M610	自TDⅡ-27	
	SRVDigitacho N	M612	自TDⅡ-37	※別途専用ソフト要(クラウドサービス利用可)

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
データ・テック	SRConnect	M619	自TDⅡ-54	
	SRAvance	M626	自TDⅡ-99	
デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100-DR	自TDⅡ-18	
	ドライブレコーダー	DN-PROⅢ		※Microsoft EXCEL要
	DN-magic PREMIUM/D	FV71D1WDD	自TDⅡ-53	※カメラ別途購入要 (複数種から選択)
デンソーセールス	ドライブレコーダー	DN-PROⅣ		
デンソーテン	G500Lite	DRU-T500		※DCM-500LTE(又は DCM-T500)、ICR-T500を あわせて購入していること を確認
	OBVIOUSレコーダー	DRU-5010(E)-DR		※ドライブレコーダー管理 ソフトおよびエコ安全運転 支援ソフト要
		DRD-5020(E)-DR	自TDⅡ-64	
東海クラリオン	ドライブレコーダー一体型デジタル式運行記録計	CRX3008T	自TDⅡ-80	※カメラ別途購入要 (複数種から選択)
		CRX3108T	自TDⅡ-80	
	2カメラ対応ドライブレコーダー	TX2000-SA		※別途クラウド契約要
		TX2100-SA		
	4カメラ対応ドライブレコーダー	TX4000-SA		※カメラ別売、4カメラ対応
	8カメラ対応通信型ドライブレコーダー	CL-8CMⅡ-SA		※カメラ別途購入要(複数 種から選択)
ドコマップジャパン	通信ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA(D)		
	ドライブレコーダー	TMX-DM04-VA-D		※別途通信契約要
	2カメラ対応通信型ドライブレコーダー	TX2100		別途クラウド契約要
	3カメラ対応通信型ドライブレコーダー	IX3000LJ-JN		液晶画面無し、通信機能 有り/無しのモデルの設定 が可能(通信機能有りの場 合は別途クラウド契約要)
	3カメラ対応通信型ドライブレコーダー	IX3000LJ-JD		液晶画面有り、通信機能 有り/無しのモデルの設定 が可能(通信機能有りの場 合は別途クラウド契約要)
ドコモ・システムズ	docoですcar 通信型ドライブレコーダー	THD-501DS		
	docoですcar 通信型ドライブレコーダー2	STZ-DR06		※オプション:運転免許証認証
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V740A01		
ドライブ・カメラ	WITNESS-LIGHTⅣ	WN-LT4		※別途専用ソフト要、別途 クラウド契約要、サーバー 契約要、カメラ別売
	通信型ドライブレコーダ SAMLYⅡ	SY2-SAMLY		
	WITNESSⅣ	WN4-WITNESS		
	WITNESSⅣ-SⅡ	WN4-S2-WITNESS		
	WITNESSⅣ-LIGHT	WN4-L-WITNESS		
	EV-WITNESS	EV-WITNESS		
日本電気	くるみえドライブレコーダ(SD型)	F100-000005-T12		※別途クラウド契約要
		F100-000005-T14		
	くるみえドライブレコーダ(通信型)	F100-000005-J02		※別途クラウド契約、速度パ ルス等取得部材の購入要 /ドライバ認証オプション有 (顔認証.カード認証)
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000-SP1		※「運転日報管理システム+ 映像クリップソフト(Stn)」使用 時に対応
		NP-5000		※別途専用ソフト要、クラ ウド契約要、DTU-1(型式 指定番号:TDⅡ-32)と連動

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	NP-3000(SP)		※別途専用ソフト要、DTU-1(型式指定番号:TD II-32)と連動
パイオニア	ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA		
	通信ドライブレコーダー	TVRC-DH500 TMX-DM04-VA***		※別途通信契約要
ビューテック	FirstView(ファーストビュー)	V2HD		※デジタコ連動要(システック社製DTU-1:自TD II-32)
		NV2HD		※デジタコ連動要(システック社製DTU-1:自TD II-32、テクノホライゾン社製GFIT FD-1000:自TD II-39)
		VRHD		※別途専用ソフト要
富士通	DTS-C1D(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1D	自TD II-21	
	DTS-C1MD(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1MD	自TD II-23	
	DTS-C1XD(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1XD	自TD II-24	
	DTS-C1DA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DA	自TD II-35	※別途通信契約要
	DTS-C1DW(無線LAN型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DW	自TD II-35	※無線LAN対応、別途専用ソフト要
	DTS-C1MDA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1MDA	自TD II-35	
	DTS-C1XDA(ネットワーク型車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1XDA	自TD II-35	
	DTS-D1D ドラレコ内蔵	FV710D1D	自TD II-53	※別途通信契約要
	DTS-D1MD ドラレコ内蔵	FV710D1MD	自TD II-53	
富士通 (トランストロン製)	DTS-D2D ドラレコ内蔵	FV710D2D	自TD II-90	
	DTS-D1WD	FV710D1WD	自TD II-53	
	DTS-D1WDS	FV710D1WDS	自TD II-53	
	DTS-D2X ドラレコ内蔵	FV710D2X	自TD II-90	
	DTS-G1D	FV710G1D	自TD II-94	
		FV710G1D2	自TD II-94	カメラ別売(複数種から選択)、別途通信契約要
	DTS-D1D	FV710D1D2	自TD II-53	カメラ別売(複数種から選択)、別途通信契約要
	DTS-D2D(Bluetooth 搭載)	FV710D2D2	自TD II-90	カメラ別売(複数種から選択)、別途通信契約要
	DTS-D2X(Bluetooth 搭載)	FV710D2X2	自TD II-90	カメラ別売(複数種から選択)、別途通信契約要
	DTS-G1O	FV710G1DO	自TD II-94	カメラ別売(複数種から選択)、別途通信契約要
	DTS-DR1T	FV710DR1T		
	DTS-G1D3	FV710G1D3	自TD II-94	カメラ別売(複数種から選択)、別途通信契約要
メルモ	i-Reco.	IR-2000		
モバイルリンク	C-805M	SC800MS	自TD II-72	
矢崎エナジーシステム	YDX-7(カメラセット)	YDX-7C	自TD II-58	別途専用ソフト要
	YAZAC-eye3	YEYE3セットTR		
	YAZAC-eye3T	YEYE3TセットTR	自TD II-25	
	YAZAC-eye3 Lite	YEYE3LiteセットTR		
	YAZAC-eye3 LiteLDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LiteLDWセットTR		

メーカー名	機器名称	型式	デジタコー体型	備考
矢崎エナジーシステム	YAZAC-eye3LDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LDWセットTR		
	YAZAC-eye3TLDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3TLDWセットTR	自TDⅡ-25	
	YTX-4000	TX-4000B		※ビューワソフト付属 増設カメラは最大4可能だがD1画質となる
	YDX-8カメラ有	YDX-8C	自TDⅡ-105	運用はSDカード／LTE 通信／無線 LANから選択可能。
ワーテックス	XDR-66URG	XDR-66URG-B		
	XLDR-88	XLDR-88URG-B		※1カメラタイプ、デジタコ(自TDⅡ-52)との連携可
		XLDR-88URG-IR-B		※サブカメラ付きタイプ、デジタコ(自TDⅡ-52)との連携可

(注1)簡易型・標準型・スマートフォン型については対象外とする。

(注2)解析ソフト、カードリーダー等の事務所用機器については対象外とする。

年 月 日

ドライブレコーダー機器導入促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

ドライブレコーダー機器導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. メーカー名 _____

2. 機器名・型式 _____

3. 振込先口座
_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 装着車両内訳書(別紙)
(2) 装着証明書(別紙)
(3) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

協会受付印

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

ドライブレコーダー機器装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		導入機器		茨ト協助成金額	装着日
	車名	登録番号	メーカー名	機器名・型式		
1					円	年 月 日
2					円	年 月 日
3					円	年 月 日
4					円	年 月 日
5					円	年 月 日
6					円	年 月 日
7					円	年 月 日
8					円	年 月 日
9					円	年 月 日
10					円	年 月 日
11					円	年 月 日
12					円	年 月 日
13					円	年 月 日
合 計					円	

安全装置等導入促進助成事業

予算額 全ト協 9,390千円
茨ト協 12,400千円

1. 対象装置

県内登録の事業用トラックまたは県内の事業所に新たに導入する、以下の安全装置等とします。

- ①後方視野確認支援装置（バックアイカメラ）
- ②側方視野確認支援装置（サイドビューカメラ）
- ※中型車（車両総重量7.5トン）以上に限る。
- ③ 呼吸吹込み式アルコールインターロック
- ④ 車両盗難防止装置（車両に装着する装置）
- ⑤ 大型車用トルク・レンチ
- ⑥ 側方衝突監視警報装置

※車両総重量7.5トン以上の車両に限る。

また、トラクタに装着の場合、第5輪荷重が8.5トン以上に限る。

※ 対象装置は、P.15～23の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

※ ③の装置は、車両の盗難防止に効果のある装置とし、効果の有無については協会で決定します。（機能確認のため、カタログ、仕様書、説明書、写真等を添付してください）

なお、イモビライザーは助成対象外とします。

※ ④は、車両総重量8トン以上の事業用トラックを管理する事業所が導入した、「600N・m」以上の締め付け能力を有する大型車用トルクレンチとし、1事業所1台を限度とします。

なお、締め付け能力はカタログ、仕様書等で確認しますが、万一確認ができない場合は、「600N・m」以上の締め付け能力を有する旨、販売業者へ証明を依頼してください。

※ 全ト協において、別途IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知機に対する助成（1台につき20,000円）を行っておりますので、申請を希望される場合は当協会へご連絡ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額）

（単位：円）

	後方視野確認 支援装置	側方視野確認 支援装置	アルコールインターロック	車両盗難防止
助成率	取得価格の1/2	取得価格の1/2	取得価格の1/2	—
茨ト協	10,000	10,000	10,000	20,000
全ト協	20,000	—	20,000	—
合 計	30,000	10,000	30,000	20,000

アイドリングストップ支援機器導入助成事業

予算額 全ト協 1,500千円
茨ト協 5,200千円

1. 対象機器

県内登録の事業用トラックに新たに導入する、以下のアイドリングストップ支援機器とします。

①エアヒータ ②蓄冷式クーラー ③車載バッテリー式冷房装置

※ 全ト協助成対象機器は、P. 27の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額） （単位：円）

	エアヒータ	蓄冷式クーラー	車載バッテリー式冷房装置
茨ト協	60,000	20,000	60,000
全ト協	60,000	—	60,000
合 計	120,000	20,000	120,000

※取得価格は消費税を除く。

（注）全ト協助成金について

①取得価格の1/2で60,000円を限度とします。

②全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

導入期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

（添付書類）

- ・装着車両内訳書
 - ・装着証明書
 - ・請求明細書
 - ・支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）
- （割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
- （入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

6. 留意事項

- ・新古品、中古品は対象外とします。

令和7年度安全装置助成対象機器一覧

令和7年5月現在

①後方視野確認支援装置

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
アールアンドピー	ルームミラー取付タイプカラーバックカメラセット	BE-RV200-RA	
		BE-RV200-RB	
		BE-RV141-RA	
		BE-RV141-RB	
	バック&サイドカメラシステム	BE-RV141AO-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AW-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141AT-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQ-RA/RB	4カメラ搭載
		BE-RV141AOTR-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AWTR-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141ATTR-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQTR-RA/RB	4カメラ搭載
アース電機	360° 3Dカメラシステム&7インチモニターセット	BI-4000	4カメラ搭載
アグレクション	SAKIGAKEバックカメラ	PNX-F715K-T	
アルファ・デポ	バックモニターシステム	AP-4300/S	
		HIT-711	
		HIT-712	
		HIT-714	
いすゞ自動車	バックアイカメラ・モニター	CC-6352(カメラ)	●
		CR-8500(カメラ)	●
		CJ-7800/CJ-7800C(モニター)	● CC-6352またはCR-8500とセット
	電子インナーミラー	CMS1911	● CC-6352とセット
市光工業	セーフティビジョン	ST-9****	●
		ST-5****	●
	カラー液晶モニター 据置型	ST-900D	●
		ST-500D	●
	ドライブレコーダー一体型7型液晶モニター 据置型	STR-2**T	●
		STR-2B0PRT	●
		STR-290GGT	●
		STR-2A0FST	●
		STR-200DT	●
	8型HDカラーモニター	HT-1****	●
	7型HDカラーモニター	HT-2****	●
	ドライブレコーダー一体型7型HD対応液晶モニター	STR-3****	●
	後方用カメラ	XC-400A	●
		XC-420A	●
		KC-450A	●
		HC-450A	●
	3Dサラウンドマルチビュー	TSM-100	●
		TSM-200	● 中・大型用
	小型HDカラーカメラ	HX-100A	●
		HX-300A	●
	シャッター付きHDカラーカメラ	HX-220A	●
	HDカラーカメラ	HX-200A	●
INBYTE	車輻安全管理システム サラウンドカメラ	SVR-7004T	
	車輻安全管理システム サラウンドビュー	SVS-6004T	
	側方／後方事故防止AIカメラシステム i9	i9	
	後方事故防止AIカメラシステム i8	i8	
ウィンズ・テクノロジー・ジャパン	後方視野確認支援装置(シャッターカメラ&モニターセット)	WTJ-SS	
	後方視野確認支援装置(ミニキューブカメラ&モニターセット)	WTJ-MT	
	後方視野確認支援装置(IR広角カメラ)	WTJ-A3	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
ウィンズ・テクノロジー・ジャパン	SVM360サランドビューモニタリングシステムモニターセット	SVM360-BT10	
エフ・アール・シー	リアビュー・カメラシステム	RV-500CS	
		RV-B705	
	トラック専用リアビュー・カメラシステム	RV-507CS	
	平ボディー専用リアビュー・カメラシステム	RV-507FB	
		RV-507FB II	
	平ボディー用AHD対応リアビュー・カメラシステム	RV-517FB	
		RV-527FB	
		RV-BA710	
		RV-BA720	
	トラック専用リア/サイドビュー・カメラシステム	SRV-700CS	
ORLACO	ORLACO	Set Orlaco RLED Mo nitor with Camera	
KWD	リアカメラ	NRS-200T0-L	●
キャストレード	CT120M/バックカメラモニタセット	CT120M-SET01	
		CT120M-SET02	
クラリオン	カラーモニター	CJ-5600*-*	●
		CJ-5605*-*	●
		CJ-7000*-*	●
		CJ-7100*-*	●
		CJ-7300*-*	●
		CJ-7600*-*	●
		CJ-981*-*	●
	車載用後方モニター	CJ-7620*-*	●
	7型HD対応モニター	CJ-7800*-*	●
	7型HDモニター	TY-4000*-*	●
	後方確認カメラ	CC-1060*-*	●
		CC-1601*-*	●
		CC-3000*-*	●
		CC-6100*-*	●
		CC-6110*-*	●
		CC-6500*-*	●
		CC-6600*-*	●
		CC-6601*-*	●
		CC-6650*-*	●
	安全後方確認カメラ	CC-1065*-*	●
		CC-3100*-*	●
		CC-6300*-*	●
		CC-6352*-*	●
		CC-7202*-*	●
	シャッター付HDカメラ	CR-8500*-*	●
	シャッターなしHDカメラ	CR-8600*-*	●
	LED付小型HDカメラ	TY-3000*-*	●
	小型HDカメラ	CR-8700*-*	●
コシダテック	車両後方・側方確認カメラシステム	CM-6010	●
		CM-6020	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
		C-700	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
コシダテック	車両後方・側方安全確認カメラシステム	HM-8000	●
		C-800	●
CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム	ZMC1-SQH44N-W9	
		ZMC1-SQH44SN-W9	
		ZMC1-SQH44N-ZB	
		ZMC1-SQH44SN-ZB	
		ZMC1-RVC37-SQH44N	
		ZMC1-RVC37-SQH44SN	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-SQH44N	
		ZMC1-SQH44SN	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44N-25	
		ZMC2-SQH44N-32	
		ZMC2-SQH44SN-25	
		ZMC2-SQH44SN-32	
	GANZ AUTOMOTIVEバックカメラシステム(3CH以上)	ZMC1-RVC27-SQ44N	
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-RVC27N-SQH44NN	
ジェットイノウエ	超広角カメラ&7インチ高精度モニターセット	GX-00*	
		GX-10*AHD	
	超広角ミニバックカメラ&7インチモニターセット	GX-010	
	アナログハイビジョンカメラ&モニターセット	GX-111AHD	
シルバーアイ	集音マイク付バックカメラ7インチモニターセット	CM-708DR2	
	360° 俯瞰システム	INO-8310-7M	
	130万画素高画質バックカメラセット(シャッター付)	RV-760D2	
	融雪カメラ	SC-1200	●
シンクウェアジャパン	バックカメラ	TWC1-TCV100	
		TWC1-M90C	
	GANRIKI/バックカメラ(モニターセット、広角カメラ)	TWC1-TCV200	
スカニアジャパン	リアビューシステムキット	2545702	
	フロントアンドリアビューシステムキット	2545703	
スティラジャパン	バックカメラモニターセット	STJ-CB01	
スマートバリュー	アナログハイビジョンカメラ&モニターセット	SV-101AHDS	
	アナログハイビジョンカメラ&モニター&コンバーターセット	SV-101AHDSC	
	アナログハイビジョンカメラ&モニターセット	SV-111AHDS	
	アナログハイビジョンカメラ&モニター&コンバーターセット	SV-111AHDSC	
辰巳屋興業	SRバックカメラモニターキット	SR-S05	
		SR-S11	
		SR-S05-DR	
		SR-S11-DR	
	SRバックカメラモニターキット(シャッター付きカメラ)	SR-S06	
樋屋ヤック	バックモニターセット	XC-M9SA	
		XC-M9MA	
		XC-M9LA	
		XC-M9XA	
		XC-M9YA	
		XC-M9S	
		XC-M9M	
		XC-M9L	
		XC-M9X	
		XC-M9Y	
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M1*	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M1*A	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
		XC-M2*	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M2*A	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
TCI	車両後方確認カメラシステム	TCIBC-0001	
		TCIBC-0002	
	人検知AIカメラ&防水7インチモニターセット	AIBC-1001S	
		AITC-1001S	
東海クラリオン	7型液晶カラーモニター	CS-7222R	● CS-5101Rとセット販売
	AHDカメラ	CS-5101R	● CS-7222Rとセット販売
ドリームメーカー	7インチ液晶モニター & 小型バックカメラ	MT070RCA1	
		MT070RCA2	
	7インチ液晶モニター & 小型バックカメラ トレーラーセット	MT070RCA1-TR01	
		MT070RCA2-TR01	
	7インチモニター & 赤外線バックカメラ	MT070RDA	
	7インチモニター & 赤外線バックカメラ トレーラーセット	MT070RDA-TR01	
	9インチ液晶モニター & バックカメラセット	MT090NV	
日本ビューテック	ALL VIEW MONITOR(オールビューモニター)	AVM-348	
		ATA-AVM-S10	
	リアビューモニター	TKV-S20	
		TKV-S30	
		VA-S50	
	ナイスビューモニター	VW-S20	
		VW-SN20	
		VH-S20	
		VH-SN20	
	ナイスビューモニター2カメラシステムセット	VH-S20/2	
	小型CMOSカメラ	CCN-115-05	
	カラーモニター	VH-M20	●
	カメラ単体	VW-C20W	●
		VH-C20W	●
		VH-C30W	●
		VH-SC20W	●
		VH-SC30W	●
		VH-CN20	●
		VP-C10W-5	●
	Heavy Duty CAMERA	CCN-716-IR	●
日本セラミック	OSDソナーシステム	E215-TM00	
		E215-TS00	
ネクストリンク	超広角バックカメラ&7インチ高精細モニターセット	NL-101AHDS	
	超広角バックカメラ&7インチ高精細モニターセット(変換コンバーター連結配線セット)	NL-101AHDSC	
パーマンコーポレーション	バック・カメラ	PBC120	
	バック・カメラ ルームミラーモニタータイプ	PRM70J	
	バック・カメラ ルームミラーモニタータイプ サイドカメラ付	PRM70S	
日野自動車	モニターディスプレイ	86110-E0081	●
		CJ-7620J	●
		CJ-7620J-A	●
	後方カメラ(シャッター無し)	S0858-E1050	●
		CC-6600B	●
		CC-6600B-*	●
	後方カメラ(シャッター付き)	S0858-E1051	●
		CC-6500B	●
		CC-6500B-*	●
	電子インナーミラー	87810-37150	●
		MDS-OTS3	●
		86790-37020	●
		CM073*-**	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
日野自動車	モニターディスプレイ& 後方カメラセット	CJ-7800*(-*)	●
		CR-8600*(-*)	●
		MDS-OTS3* CM090*-**	●
三菱電機	カービジョン ルームミラー型モニター	CM-6000	●
		CM-7200	●
		CM-7200A	●
		CM-7210	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM-6010	●
		CM-6020	●
	車両用安全確認カメラシステム	C-4010A	●
		C-4010	●
		C-4060A	●
		C-4060	●
		C-5000	●
三菱ふそうトラック・バス	リヤビューカメラ	ML357084(モニター)	●
		ML357090(モニター)	●
		ML357080(カメラ)	●
		ML357091(カメラ)	●
		ML357092(カメラ)	●
		ML357093(カメラ)	●
名鉄交通商事	バックモニターセット	MKS-Y01	
	バックカメラ MKS-Y05	MKS-Y05	
メルコモビリティソリューションズ	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
		CM7520R	●
	CAR VISION カラーモニター	CM7522R	
	CAR VISION カラーカメラ	C401*R	●
		C406*R	●
		C500*R	●
		C6025R	
	CAR VISION カラーカメラ融雪ヒーター付	C4075R	●
		C5075R	●
UDトラックス	Back-up Monitoring	Waeco Perfect view CAM20C1	
		Mekra auxiliary unit 1309	
	バックアイカメラ&モニター	CR-8500A/ CJ-7800C	
レゾナント・システムズ	7インチワイドモニター&バックカメラセット	RSCM-01	
ワーテックス	BACK EYE SYSTEM	DM806	
		DS806	
		TM806	
		TS806	
	車載用後方確認支援システム+サイドビューシステム	DM806F	
		DS806F	
		TM806F	
		TS806F	
	車載用後方確認支援システム	DEC-2000**	
		DER-2001**	

(注)型式欄中の「●」印は、モニター又は後方カメラ単体の型式を示したものであり、新規導入の場合モニター及び後方カメラ同時導入でない場合は、助成対象となりません。但し、故障等による買換えの場合は、個別導入も助成対象とします。

②側方視野確認支援装置

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
アールアンドピー	バック&サイドカメラシステム	BE-RV141AO-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AW-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141AT-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQ-RA/RB	4カメラ搭載
		BE-RV141AOTR-RA/RB	1カメラ搭載
		BE-RV141AWTR-RA/RB	2カメラ搭載
		BE-RV141ATTR-RA/RB	3カメラ搭載
		BE-RV141AQTR-RA/RB	4カメラ搭載
アース電機	360° 3Dカメラシステム&7インチモニターセット	BI-4000	4カメラ搭載
アグレクション	SAKIGAKEオプションカメラ	YKC-10A	● PNX-F715-Tへのオプション装着
アルファ・デポ	2チャンネルバックモニターシステム	HIT-712	
	4チャンネルバックモニターシステム	HIT-714	
	赤外線カメラ	HIT-C15MT	●
	超小型カメラ	HIT-C16	●
	超広角カメラ	HIT-C23	●
	赤外線カメラ	MBZ-120IR	●
いすゞ自動車	カラーモニター	CJ-7600*	● ※クラリオン製
		CJ-7800	●
	安全側方確認カメラ	CC-1065*	●
市光工業	セーフティビジョン	ST-9****	●
		ST-5****	●
	カラー液晶モニター 据置型	ST-900D	●
		ST-500D	●
	ドライブレコーダー一体型 7型液晶モニター 据置型	STR-2**T	●
		STR-2B0PRT	●
		STR-290GGT	●
		STR-2A0FST	●
		STR-200DT	●
	8型HDカラーモニター	HT-1****	●
	7型HDカラーモニター	HT-2****	●
	ドライブレコーダー一体型 7型HD対応型モニター	STR-3****	●
	カラー補助カメラ	KC-H15A	●
		KC-H80A	●
	高性能CMOSカラーカメラユニット	KC-450A	●
	3Dサラウンドマルチビュー	TSM-100	●
		TSM-200	●
	小型HDカラーカメラ(補助用)	HX-H30A	●
	小型HDカラーカメラ(狭角・補助用)	HX-H80A	●
INBYTE	車輻安全管理システム サラウンドカメラ	SVR-7004T	
	車輻安全管理システム サラウンドビュー	SVS-6004T	
	側方/後方事故防止AIカメラシステム i9	i9	
	巻き込み事故防止AIカメラシステム i7	i7	
ウィンズ・テクノロジー・ジャパン	側方視野確認支援装置(ミニキューブカメラ&モニターセット)	WTJ-MT	
	SVM360サラウンドビューモニタリングシステムモニターセット	SVM360-BT10	
エフ・アール・シー	トラック専用リア/サイドビュー・カメラシステム	SRV-700CS	
	トラック専用サイドビュー・カメラシステム	SV-700CS	
ORLACO	コーナーアイカメラセット(Corner Eye Camera Set)	0400040	
クラリオン	カラーモニター	CJ-5600*-*	●
		CJ-5605*-*	●
		CJ-7000*-*	●
		CJ-7100*-*	●
		CJ-7300*-*	●
		CJ-7600*-*	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
クラリオン	カラーモニター	CJ-981*-*	●
	車載用側方モニター	CJ-7620*-*	●
	7型HD対応モニター	CJ-7800*-*	●
	7型HDモニター	TY-4000*-*	●
	側方確認カメラ	CC-1060*-*	●
		CC-1601*-*	●
		CC-3000*-*	●
		CC-6100*-*	●
		CC-6110*-*	●
		CC-6500*-*	●
		CC-6600*-*	●
		CC-6601*-*	●
		CC-6650*-*	●
	安全側方確認カメラ	CC-1065*-*	●
		CC-3100*-*	●
		CC-6300*-*	●
		CC-6352*-*	●
		CC-7202*-*	●
	シャッター付HDカメラ	CR-8500*-*	●
	シャッターなしHDカメラ	CR-8600*-*	●
	LED付小型HDカメラ	TY-3001*-*	●
	小型HDカメラ	CR-8700*-*	●
コシダテック	車両後方・側方確認カメラシステム	CM-6010	●
		CM-6020	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM6010R	●
		CM6020R	●
		CM7220R	●
		CM7230R	●
		C-700	●
	車両後方・側方安全確認カメラシステム	HM-8000	●
		C-800	●
CBC	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(1CH)	ZMC1-SQH44N-25	
		ZMC1-SQH44N-32	
		ZMC1-RVC37-SQH44N	
		ZMC0-RVC27-SQ44N	●
		ZMC0-SQH44N	●
	GANZ AUTOMOTIVE バックカメラシステム(2CH)	ZMC2-SQH44N-25	
		ZMC2-SQH44N-32	
		ZMC2-SQH44SN-25	
		ZMC2-SQH44SN-32	
	GANZ AUTOMOTIVE/バックカメラシステム(3CH以上)	ZMC1-RVC27-SQ44N	
ジェットイノウエ	超広角カメラ&7インチ高精細モニターセット	GX-00*	*は商品ごとに1~3の数字が入ります
		GX-10*AHD	*は商品ごとに1~3の数字が入ります
	超広角ミニバックカメラ単品	YKC-20A	●
	アナログハイビジョンカメラ専用7インチモニター(モニター単体)	YKM-700HD	●
	側方カメラ専用ブラケット付50万画素IRカメラ(カメラ単体)	YK-230SIDE	●
シルバーアイ	360° 俯瞰システム	INO-8310-7M	
シンクウェアジャパン	バックカメラ	TWC1-TCV100	
		TW-TCV100	●
	GANRIKI/バックカメラ(モニターセット、広角カメラ)	TWC1-TCV200	
	GANRIKI/バックカメラ(モニターセット、シャッター付きカメラ)	TWC1-M90C	

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
シンクウェアジャパン	GANRIKIバックカメラ(広角カメラ単体)	TW-TCV200	●
スカニアジャパン	コーナーアイカメラキット	2473496	
	フロントビューシステムキット	2545701	
	フロントアンドリアビューシステムキット	2545703	
スティーラジャパン	サイドカメラ	FHD676	●
辰巳屋興業	SRバックカメラモニターキット	SR-S05	● SR-S10との組み合わせ
	SRモニター側方確認カメラ	SR-S10	● SR-S05との組み合わせ
槌屋ヤック	バックモニターセット	XC-M9SA	
		XC-M9MA	
		XC-M9LA	
		XC-M9XA	
		XC-M9YA	
		XC-M9S	
		XC-M9M	
		XC-M9L	
		XC-M9X	
		XC-M9Y	
	カメラ&7インチモニターセット	XC-M1*	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M1*A	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
		XC-M2*	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。
		XC-M2*A	*には、S,M,L,X,Yのいずれかが入る。末尾のAは、ルームミラー取り付けブラケット付き。
		XC-M1	● XC-M2*又はXC-M2*Aの導入時における側方カメラ増設時に限る。
		XC-M9	● XC-M2*又はXC-M2*Aの導入時における側方カメラ増設時に限る。
日本ビューテック	ALL VIEW MONITOR(オールビューモニター)	AVM-348	
		ATA-AVM-S10	
	ナイスビューモニター 2カメラシステムキット	VH-S20/2	
	ナイスビューモニター カメラ増設キット	VH-S20/P2	
	小型CMOSカメラ	CCN-115-05	
	カラーモニター	VH-M20	●
	カメラ単体	VW-C20W	●
		VH-C20W	●
		VH-C30W	●
		VH-SC20W	●
		VH-SC30W	●
		VH-CN20	●
		VP-C10W-5	●
			●
	Heavy Duty CAMERA	CCN-716-IR	●
パーマンコーポレーション	バック・カメラ CMOSカメラサイドカメラ用ステーセット	CR32WB	● PRM745,PRM74Sオプションカメラ
	バック・カメラ ルームミラーモニタータイプ サイドカメラ付	PRM70S	
日野自動車	モニターディスプレイ	86110-E0081	●
		CJ-7620J	●
		CJ-7620J-A	●
	左カメラ	86790-E0050	●
		CC-6100*	●
		CC-6100*-*	●
三菱電機	カービジョンルームミラー型モニター	CM-6000	●
		CM-7200	●
		CM-7200A	●
		CM-7210	●
		CM-7220	●
		CM-7230	●
		CM-6010	●

装置メーカー名	装置名称	型式(注)	備考
三菱電機	カービジョンルームミラー型モニター	CM-6020 ●	
	車両用安全確認カメラシステム	C-4010A ●	
		C-4010 ●	
		C-5000 ●	
メルコモビリティソリューションズ	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6010R ●	
	CAR VISION LCDカラーモニター	CM6020R ●	
		CM7220R ●	
		CM7230R ●	
		CM7520R ●	
	CAR VISION カラーモニター	CM7522R ●	HD広角カメラ対応
	CAR VISION カラーカメラ	C401*R ●	
		C500*R ●	
UDトラックス	Back-up Monitoring	C4075R ●	
		C5075R ●	
		Waeco Perfect view CAM20C1	
		Mekra auxiliary unit 1309	
ワーテックス	車載用後方確認支援システム	DM806	
		DS806	
		TM806	
		TS806	
	車載用後方確認支援システム+サイドビューシステム	DM806F	
		DS806F	
		TM806F	
		TS806F	
	サイドビューシステム	XL-806-IF	

(注) 型式欄中の「●」印は、モニター又は左側方カメラ単体の型式を示したものであり、新規導入の場合モニター及び左側方カメラ同時導入でない場合は、助成対象となりません。但し、後付け装着の場合または故障等による買換えの場合は、左側方カメラ単体の導入も助成対象とします。

③呼気吹き込み式アルコールインターロック

装置メーカー名	装置名称	型式	備考
秋田県貿易	アルコ・インターロックPro	FIT228-LC	
東海電子	ALC-ZERO	T-ALC-LK100(カメラなし、SDなし)	
	ALC-ZERO II	T-ALC-LK200(カメラ、SDあり)	

④側方衝突監視警報装置

装置メーカー名	装置名称	型式	備考
東海クラリオン	巻き込み警報カメラシステム	CS-6121AS	装着は単車に限定
パル技研	巻き込み事故警告システム	BFV203-21-***	装着は単車に限定
		BFV203-11-***	装着は単車に限定

⑤車両盗難防止装置(参考)

装置品名	
盗難防止スイッチ	GPS携帯検索システム
警報機能付オートドアロック	ブレーキペダルロック
ハンドルロック	バッテリーロックナット
通信系盗難追跡機器	

(注) 過去に当協会に申請のあった機器を参考までに掲載してあります。

年 月 日

安全装置等導入促進助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会

会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所

事業者名

代表者名

⑩

安全装置等導入促進助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

(※消費税は除く)

内 訳 @ 10,000 限度× _____ 台 (後方・側方・インターロック)
 @ 20,000 限度× _____ 台 (盗難防止・側方衝突監視)
 @ 30,000 限度× _____ 台 (トルクレンチ)

1. 導 入 機 器 後方視野確認支援装置・側方視野確認支援装置
 アルコールインターロック・車両盗難防止
 トルクレンチ・側方衝突監視警報装置 (○印)

2. メーカー名 _____

3. 機器名・型式 _____

4. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

- 【添付書類】 (1) 装着車両内訳書(別紙)
(2) 装着証明書(別紙※トルクレンチは不要)
(3) 自動車検査証記録事項の写し
 (側方衝突監視警報装置の場合)
(4) 仕様書等の写し(盗難防止・トルクレンチの場合)
(5) 請求明細書および領収書の写し
 (割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

安全装置等装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		※区分 (○印)	導入機器		茨ト協助成金額	装着日 購入日
	車名	登録番号		メーカー名	機器名・型式		
1			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
2			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
3			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
4			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
5			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
6			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
7			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
8			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
9			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
10			1 2 3 4 5 6			円	年 月 日
				合 計		円	

※区分

1 後方視野確認支援装置
2 側方視野確認支援装置
3 アルコーレルインターロック
4 車両盗難防止
5 トルクレンヂ
6 側方衝突監視警報装置

アイドリングストップ支援機器導入助成事業

予算額 全ト協 1,500千円
茨ト協 5,200千円

1. 対象機器

県内登録の事業用トラックに新たに導入する、以下のアイドリングストップ支援機器とします。

①エアヒータ ②蓄冷式クーラー ③車載バッテリー式冷房装置

※ 全ト協助成対象機器は、P. 27の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額） （単位：円）

	エアヒータ	蓄冷式クーラー	車載バッテリー式冷房装置
茨ト協	60,000	20,000	60,000
全ト協	60,000	—	60,000
合 計	120,000	20,000	120,000

※取得価格は消費税を除く。

（注）全ト協助成金について

①取得価格の1/2で60,000円を限度とします。

②全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了（割賦又はリースの場合は契約が完了）する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

導入期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

（添付書類）

- ・装着車両内訳書
 - ・装着証明書
 - ・請求明細書
 - ・支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）
- （割賦の場合は割賦販売契約書、リースの場合はリース契約書の写し）

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
- ・助成台数は、会費請求台数を限度とします。

6. 留意事項

- ・新古品、中古品は対象外とします。

令和7年度アイドリングストップ支援機器助成対象機器一覧(全ト協分)

令和7年5月現在

◎エアヒーター

メーカー名	機器名・型式
エバスペヒャー ミクニクライメットコントロールシステムズ	エアトロニック D2L
クロコアートファクトリー	BRANOエアヒーター ATESO ALFA D2
ベバストサーモアンドコンフォートジャパン	ベバストヒーター AT2000STC

◎車載バッテリー式冷房装置

メーカー名	機器名・型式
いすゞA&S	ISC-1800W i-cool+ (アイクール プラス)
	i-Cool mini (アイクール ミニ)
	i-Cool Hi (アイクール ハイ) ISC-2200W
	i-Cool Mini II (アイクールミニツー) ISC-1600W
エバスペヒャー ミクニクライメットコントロールシステムズ	クールトロニック 9457001
	クールトロニック 9457321
	クールトロニック 9457322
	クールトロニック 9457323
	クールトロニック 1600BW Cooltronic1600BW
スカニアジャパン	Bycool Compact3.0
太陽工業	エアースタイル
デンソーソリューション	トラック用停車時クーラー Everycool 448107-913*
ベバストサーモアンドコンフォートジャパン	ベバストクーラー Cool Split20 Top/Back
	Cool Split 20 Evo 4810194A(バックタイプ)
	Cool Split 20 Evo 4810195A(トップタイプ)
HS THERMO(ホアスン サーモ)／大元ACN(ダイゲン エーシーエヌ)	HS THERMOクーラー グッドエア(TOP)GA-35SR
	HS THERMOクーラー グッドエア(BACK)GA-35SW
	HS THERMOクーラー グッドエア(MONO)GA-35AR
ホワイトハウス	クールトロニック

年 月 日

アイドリングストップ支援機器導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

アイドリングストップ支援機器導入助成金交付要綱第4条に基づき、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)

1. 導 入 機 器 エアヒータ・蓄冷式クーラー
車載バッテリー式冷房装置 (○印)

2. メーカー名 _____

3. 機器名・型式 _____

4. 振込先口座
_____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

- 【添付書類】(1) 装着車両内訳書(別紙)
(2) 装着証明書(別紙)
(3) 請求明細書および領収書の写し
(割賦又はリースの場合は契約書の写し)

連絡先

担当者名：

TEL：

FAX：

アイドリングストップ支援機器装着車両内訳書

事業者名

番号	装着車両		※区分 (○印)	導入機器		茨ト協助成金額	装着日 取付日
	車名	登録番号		メーカー名	機器名・型式		
1			1 2 3			円	年 月 日
2			1 2 3			円	年 月 日
3			1 2 3			円	年 月 日
4			1 2 3			円	年 月 日
5			1 2 3			円	年 月 日
6			1 2 3			円	年 月 日
7			1 2 3			円	年 月 日
8			1 2 3			円	年 月 日
9			1 2 3			円	年 月 日
10			1 2 3			円	年 月 日
				合 計		円	

※区分

- 1 エアヒーター 2 蓄冷式クーラー 3 車載バッテリー式冷房装置

血圧計導入促進助成事業

予算額 全ト協 30,000千円
茨ト協 250千円

1. 対象機器

県内の営業所に新たに導入する管理医療機器かつ特定保守管理医療機器である全自動血圧計（業務用）とします。

※ 対象機器は、P. 31の「助成対象機器一覧」をご覧ください。

2. 助成額（金額はいずれも限度額） （単位：円）

	茨ト協	全ト協	合計
助 成 率	取得価格の1/4	取得価格の1/2	—
助成限度額	25,000	50,000	75,000

※取得価格は消費税を除く。

（注）全ト協助成金について

全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに導入が完了し、支払いが終了する機器とします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

導入期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

（添付書類）

- ・ 請求明細書
- ・ 支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）
（割賦の場合は割賦販売契約書）

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない中小企業者の会員とします。
（入会以降に導入した機器を対象とします）
※中小企業者とは、中小企業庁の解釈により、以下のいずれかとします。
 - ①資本金の額または出資の総額が3億円以下の会社
 - ②常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

6. 留意事項

- ・ 機器のリース導入は対象外とします。
- ・ 新古品、中古品は対象外とします。

令和7年度血圧計導入促進助成対象機器一覧

令和7年5月現在

メーカー名	機 器 名 称	型 式
(株)エー・アンド・デイ	全自動血圧計 診之助 Slim	TM2657P-JC
		TM2657VP-JC
		TM2657WP-JC
		TM2657WVP-JC
オムロンヘルスケア(株)	自動血圧計 健太郎	HBP-9020-JP
		HBP-9021-JP
		HBP-9020
		HBP-9021
		HBP-9030
		HBP-9031C
		HBP-9035
		HBP-9036C
キヤノンマーケティングジャパン(株)	全自動血圧計	UDEX-i Type II
		UDEX-i2 Type II
(株)スズケン	全自動血圧計	AC 05P
(株)タニタ	全自動血圧計	BP-900
		BP-910

年 月 日

血圧計導入助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会

会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所

事業者名

代表者名

㊞

血圧計導入助成要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (請求台数 _____ 台分)
(※消費税は除く)

1. 導入営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所
_____ 営業所

2. 導入機器名・導入日

_____ ・ _____ 年 月 日

3. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店
[預金口座] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

【添付書類】(1) 請求明細書および領収書の写し
(割賦の場合は契約書の写し)

連絡先

担当者名 :

TEL :

FAX :

睡眠時無呼吸症候群検査助成事業

予算額 全ト協 4,500千円
茨ト協 4,500千円

1. 助成対象

SASのスクリーニング検査のうち健康保険適用外である以下のものとします。

- ・第1次検査（簡易アンケートによるチェック、解析、判定）
- ・第2次検査（フローセンサ法やパルスオキシメトリ等による簡易スクリーニング検査）

2. 助成額

第1次・第2次検査費用の半額（上限2,500円／人）

※ 全ト協からも同額の協調補助がありますが、国の助成制度を利用して
いる場合には、全ト協からの協調補助はありません。

また、全ト協の予算額に達した時点で受付が終了となります。

3. 助成対象検査・医療機関

全ト協及び茨ト協が認めたSAS対策に積極的に取り組んでいる検査・医療機関とします。

検査・医療機関	検査費用
NPO法人睡眠健康研究所 〒156-0041 東京都世田谷区大原2-15-15 (TEL) 03-5355-9941 (FAX) 03-5355-9956	5,500円
NPO法人ヘルスケアネットワーク 〒536-0014 大阪府大阪市城東区嶋野西 2-11-2 大阪府トラック総合会館 3階 (TEL) 06-6965-3666 (FAX) 06-6965-5261	5,500円
一般財団法人運輸・交通SAS対策支援センター 〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-5 全日本トラック総合会館 2階 (TEL) 03-3359-9010 (FAX) 03-3356-5454	5,240円
社会福祉法人白十字会白十字総合病院 〒314-0134 茨城県神栖市賀2148 (TEL) 0299-92-3311 (FAX) 0299-93-1084	6,600円
医療法人慶友会守谷慶友病院 〒302-0118 茨城県守谷市立沢980-1 (TEL) 0297-46-0877 (FAX) 0297-21-1610	5,170円
医療法人慈厚会野上病院 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町6-8 (TEL) 029-822-0145 (FAX) 029-824-0881	7,000円

4. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに検査を実施し、支払いが終了するものとします。

5. 助成手続きの流れ

● 事前確認

- ① 助成の可否を、茨ト協へ確認して下さい。

● 申込・受付

- ② 茨ト協へ「事前申込書」(様式1-1)を提出して下さい。(FAX可)
③ 茨ト協で受付印を押印後に返送しますので、検査・医療機関に予約して下さい。

● 検査の実施

- ④ 予約後、「申込書兼委任状」(様式1-2)に必要事項を記入して原本を検査・医療機関に提出して下さい。
※写しをとって保管して下さい。
⑤ 検査費を支払い、検査費明細書・領収書等を保管して下さい。
⑥ 検査機器が宅配便等で送付されます。検査をしたら、すみやかに機器を返却して下さい。
⑦ 返却のあと、結果が報告されます。

● 実績報告及び助成金の請求

- ⑧ 検査終了後、「実績報告書」(様式1-3)を、以下の期限までに茨ト協に提出して下さい。 (「検査・医療機関の検査費用明細書の写し」と「支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)」を必ず添付してください)

検査実施期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

6. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降に実施した検査を対象とします)
- ・ 助成人数は会費請求台数を限度とします。
- ・ 県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。

申請を希望される場合は、当協会へご連絡ください

トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群に係る
スクリーニング検査事前申込書

令和 年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会 会長 殿

トラック運転者の「睡眠時無呼吸症候群(SAS)」スクリーニング検査を申し込みます。

事業者名	
代表者名	印
住所	〒 -
電話 / FAX番号	
担当者名	
国の助成制度使用の有無	有 ・ 無

※国の助成制度を使用される場合は、全ト協からの協調補助は対象外となります。

検査を申込みされる検査・医療機関名の右側に、申込みされる人数をご記入ください。

全ト協 指定 機関	<u>NPO 法人 睡眠健康研究所</u>	人
	<u>NPO 法人 ヘルスケアネットワーク</u>	人
	<u>一般財団法人 運輸・交通 SAS 対策支援センター</u>	人
茨ト協 指定 機関	<u>社会福祉法人白十字会 白十字総合病院</u>	人
	<u>医療法人慶友会 守谷慶友病院</u>	人

※ 受診者数に変更が生じた場合は、必ず茨城県トラック協会までご連絡下さい。なお、増員については、受診前に連絡がない場合は助成が受けられない場合があります。

協会受付印

【様式 1－2】

(会員事業者 → 検査・医療機関)

トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群に係るスクリーニング検査申込書兼委任状

令和 年 月 日

殿 (検査を申込みされる検査・医療機関名をご記入ください。)

事業者名	(連絡責任者) 役職・氏名	
代表者名	印	電話番号
住 所	〒 ー	

1. 私(申込者)は、睡眠時無呼吸症候群(以下「SAS」という。)のスクリーニング検査申込にかかわる一切の事務及びSASスクリーニング検査結果の受領については、上記事業者委任致します。また、検査の結果、「精密検査が必要」と判断された場合は、SAS が原因と思われる健康起因事故及び労働災害事故を未然に防止することから検査・医療機関ならびに事業者の指導に従うことを同意致します。
2. 私(事業者)は、申込者の検査結果から得た個人情報保護に充分配慮するとともに、検査結果を理由に、解雇や配置転換など申込者の不利益の無いようにすることを同意致します。
3. 私(事業者、申込者)は、SAS スクリーニング機器の取り扱いについては充分注意致します。なお、不手際により破損、紛失等が生じた場合は相当額を賠償致します。
4. 正本は検査・医療機関に提出し、事業者は写しを保管する。なお、申込者より本状の写しを求められたときは当該者の欄のみの写しを渡す。
- ※ 検査・医療機関及び事業者は、個人情報保護法にもとづき、本状の取り扱いについて目的外利用並びに紛失、流失などの無いよう充分注意すること。

No.	機器No.	申込者氏名	ふりがな	同意年月日
1				年 月 日
2				年 月 日
3				年 月 日
4				年 月 日
5				年 月 日

No.	機器No.	申込者氏名	ふりがな	同意年月日
6				年 月 日
7				年 月 日
8				年 月 日
9				年 月 日
10				年 月 日
11				年 月 日
12				年 月 日
13				年 月 日
14				年 月 日
15				年 月 日
16				年 月 日
17				年 月 日
18				年 月 日
19				年 月 日
20				年 月 日

(注)茨城県トラック協会への申請(様式1－1の提出)はお済みでしょうか。
事前の申請がない場合は、助成が受けられない場合がありますので、ご注意ください。

トラック運転者の睡眠時無呼吸症候群に係る

スクリーニング検査実績報告書

令和 年 月 日

一般社団法人茨城県トラック協会 会長 殿

トラック運転者の「睡眠時無呼吸症候群(SAS)」スクリーニング検査助成金の交付を申請いたします。

助成金交付申請金額 _____ 円

受診した検査・医療機関 いずれかを○で囲んでください。		1. NPO 法人睡眠健康研究所 2. NPO 法人ヘルスケアネットワーク 3. 一般財団法人 運輸・交通 SAS 対策支援センター 4. 社会福祉法人白十字会 白十字総合病院 5. 医療法人慶友会 守谷慶友病院	
事業者名			
代表者名		印	
住所		〒 _____	
担当者名			
電話番号			
一次検査受診者数	人	二次検査受診者数	人
事前申込書【様式 1-1】でご記入いただいた申込み人数			人
事前申込書【様式 1-1】に対する受診状況についていずれかを○で囲んでください。 1. 申請通りに全員受診済み 2. 一部未受診者あり (①これから受診する _____ 人 ②受診は中止する _____ 人) ※ 未受診の方は早急に検査を受けてください。また、事前申込書の検査受診人数を超過することはできません。			
振込先 金融機関	金融機関名	銀行	支店
	口座名義		
	口座番号	1. 普通 2. 当座	

※ 検査・医療機関の検査明細書の写し及び領収書の写しを添付してください。

協会受付印

Gマークステッカー等購入費用助成事業

予算額 1, 200千円

1. 対象事業

県内の営業所における、車両や名刺に貼付するGマークの購入費用等(税抜き)とします。

2. 助成額

1事業者 30,000円を限度(消費税は除く)

※県内を統括する支店・本社等は、県内営業所分を取り纏めの上、ご申請ください。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに購入し、支払いが終了するものとします。

4. 交付申請及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

購入期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・請求書の写し
- ・支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の購入分を対象とします)

グリーン経営認証取得助成事業

予算額 2,250千円

1. 対象事業

県内の営業所における、グリーン経営認証（トラック運送事業に限る）の取得または更新に係る費用とします。

2. 助成額

1事業所(営業所)あたり 50,000円

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに取得または更新し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

取得・更新期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・グリーン経営認証登録証等の写し
- ・請求明細書の写し
- ・支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の取得・更新分を対象とします)

年 月 日

グリーン経営認証取得助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

グリーン経営認証取得助成金交付要綱第3条に基づき、関係書類を添え、
助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円

1. 認証営業所名 _____ 営業所
_____ 営業所
_____ 営業所

2. 振込先口座

_____ 銀行 _____ 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号] _____
フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

【添付書類】(1) グリーン経営認証登録証等の写し
(2) 請求明細書の写し
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先

担当者名：

TEL：

FAX：

ISO 認証取得助成事業

予算額 550千円

1. 対象事業

県内の営業所における、次に挙げる ISO 認証の取得または更新に係る費用とします。

- ① ISO 9001 (品質マネジメントシステム)
- ② ISO 14001 (環境マネジメントシステム)
- ③ ISO 39001 (道路交通安全マネジメントシステム)

2. 助成額

上記①～③各々につき、1事業所(営業所)あたり 50,000円

(注)維持審査のみは対象外となります。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに取得または更新し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

取得・更新期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・ ISO 認証登録証等の写し
- ・ 請求明細書の写し
- ・ 支払いを証明するものの写し (領収書・振込書等)

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得・更新分を対象とします)

年 月 日

ISO 認証取得助成実績報告書 (助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会長 小倉 邦義 殿

住 所
事業者名
代表者名

⑩

ISO 認証取得助成金交付要綱第 3 条に基づき、関係書類を添え、助成金の
支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 円

1. 認証の種類および営業所	<u>ISO</u>	<u> </u> 営業所
	<u>ISO</u>	<u> </u> 営業所
	<u>ISO</u>	<u> </u> 営業所

2. 振込先口座

 銀行 支店
[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)
[口座番号]
フリガナ
[口座名義]

協会受付印

- 【添付書類】(1) ISO 認証登録証等の写し
(2) 請求明細書の写し
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先

担当者名：

TEL：

FAX：

働きやすい職場認証取得助成事業

予算額 1,800千円

1. 対象事業

県内に本社を有する事業者における、働きやすい職場認証の新規(上位)認証取得または認証継続に係る費用とします。

但し、県外に本社を有する事業者で、(一財)日本海事協会への審査申込を都道府県単位で行っている場合には、県内の営業所は申請可能です。

2. 助成額 (単位: 円)

区 分	新規認証取得	上位認証取得	同位認証継続
助成額	50,000	50,000	30,000

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに取得し、費用の支払いが終了するものとします。

4. 交付申請及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

認証期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・働きやすい職場認証制度登録証書の写し
- ・請求明細書の写し(審査料・登録料いずれも)
- ・支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)
- ・運転者職場環境良好度認証制度審査申込書(様式A)の写し
- ・本社・営業所一覧(様式B)の写し

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の取得点を対象とします)

年 月 日

働きやすい職場認証取得助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

⑩

働きやすい職場認証取得助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、
助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

該当する項目に○印を記入

	新 規 認 証 取 得 (50,000円 限度)
	上 位 認 証 取 得 (50,000円 限度)
	同 位 認 証 継 続 (30,000円 限度)

記

助成金請求額 _____ 円

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 働きやすい職場認証制度登録証書の写し
(2) 請求明細書の写し(審査料・登録料)
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)
(4) 審査申込書(様式A)の写し
(5) 本社・営業所一覧(様式B)の写し

協会受付印

連絡先

担当者名：

TEL：

FAX：

信用保証料助成事業

予算額 全ト協 40,000千円
茨ト協 3,500千円

1. 対象事業

茨城県信用保証協会の保証で新たに融資を受けたものとします。

- ① 国または茨城県が定めるセーフティネット保証の認定を受けたもの
(中小企業信用保険法第2条第5項第1号～第8号及び同条第6項)
- ② 国が定める「災害関係保証」(「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律第12条」に基づき指定された東日本大震災に係る保証)及び「東日本大震災復興緊急保証」(東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条)の認定を受けたもの
- ③ 上記以外の保証制度

2. 助成額 (金額はいずれも限度額・円未満は切り捨て) (単位: 円)

	①の保証	②の保証	③の保証
助成率	保証料支払額の1/2	保証料支払額の1/2	保証料支払額の1/2
茨ト協	100,000	200,000	100,000
全ト協	100,000	200,000	—
合 計	200,000	400,000	100,000

※茨ト協からの助成金は1事業者あたり10万円を限度(②の保証は20万円を限度)とし、限度額に達するまで再申請できます。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに信用保証料が支払われたものとします。

4. 申請方法

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

保証料支払期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

※上記①・②について、令和7年12月31日までに支払いをしている保証料は、令和8年2月27日までに申請してください。

(添付書類)

- ①の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し
 - ・セーフティネットに係る認定書の写し(市町村発行)
- ②の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し
 - ・「災害関係保証」または「東日本大震災復興緊急保証」に係る認定書の写し(市町村・商工会議所発行)
- ③の保証
 - ・信用保証決定のお知らせ(お客様用)の写し
 - ・融資計算書の写し

5. 助成条件

- ・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の融資実行分を対象とします)

年 月 日

信用保証料助成申請書

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名
法人番号

印

信用保証料助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

助成金申請額 円
(※円未満切捨て)

1. 申請明細

項 目	記 入 欄	備 考
保証金額（借入金額）	円	
保証制度		
セーフティネット保証認定書	有 ・ 無 （○をする）	
保証料率	%	
借入金融機関／支店	/ 支店	
借 入 日	年 月 日	
保証料金額（注1）	円	
助成申請額（注2）	円	

注1：公的機関等から助成がある場合は、その額を差引いた金額となります。

注2：① 保証料金額の2分の1の額（セーフティネット保証は最大20万円、災害関係保証または東日本大震災復興緊急保証は最大40万円、それ以外の保証は最大10万円）。

② 再申請の場合は、備考に「再申請」と明記のこと。

2. 助成金の振込先

金融機関名： 支店名：

口座種別： 普通 ・ 当座 口座番号：

フリガナ
口座名義：

協会受付印

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

各種技能講習資格取得助成事業

予算額 1, 840千円

1. 対象事業

労働局長登録教習機関で新たに取得した、以下の技能資格とします。

- ① フォークリフト運転技能資格
- ② 小型移動式クレーン運転技能資格
- ③ はい作業主任者技能資格

2. 助成額

1名あたり

- | | |
|-------------------|--------|
| ① フォークリフト運転技能資格 | 9,000円 |
| ② 小型移動式クレーン運転技能資格 | 9,000円 |
| ③ はい作業主任者技能資格 | 4,000円 |

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに資格を取得し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

取得期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・ 資格取得者名簿
- ・ 在職証明書
- ・ 資格取得に係る費用の支払いを証明するものの写し
(領収書・振込書等)
- ・ 資格者証の写し

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
(入会以降の取得分を対象とします)
- ・ 県内の営業所に勤務する従業員を対象とします。

年 月 日

各種技能講習資格取得助成金交付申請書

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

各種技能講習資格取得に係る助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて、下記のとおり請求します。

該当する項目に○印・人数を記入

	フォークリフト運転技能資格 (1名 9,000円)	名
	小型移動式クレーン運転技能資格 (1名 9,000円)	名
	はい作業主任者技能資格 (1名 4,000円)	名

記

助成金申請額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】 (1) 資格取得者名簿(別紙1)
(2) 在職証明書(別紙2)
(3) 資格取得に係る領収書の写し
(4) 資格者証の写し

協会受付印

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙 1

各種技能講習資格取得者名簿

事業者名 _____

No.	氏 名	所 属 営 業 所	資 格 取 得 教 習 機 関	区 分 (該 当 に ○ 印)	取 得 年 月 日
1				フォーク クレーン はい作業	
2				フォーク クレーン はい作業	
3				フォーク クレーン はい作業	
4				フォーク クレーン はい作業	
5				フォーク クレーン はい作業	
6				フォーク クレーン はい作業	
7				フォーク クレーン はい作業	
8				フォーク クレーン はい作業	
9				フォーク クレーン はい作業	
10				フォーク クレーン はい作業	

※提出に際しては各々の資格取得に関する証明（資格者証）の写しを添付して下さい。

別紙 2

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ氏 _____

生 年 月 日 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

就 職 年 月 日 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
平成 _____ 令和 _____

資格取得年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

職 務 の 内 容 _____

役 職 名 _____

上記の者、技能講習資格取得時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

印

運転免許取得助成事業

予算額 全ト協 98,700千円
茨ト協 39,500千円

1. 対象事業

運転者が各種車両区分に対応するため必要な、以下の運転免許取得に係る費用等（教習所へ支払った費用）とします。

※原則として事業者が負担した費用を対象とします。

- ①準中型免許（新規） ②準中型免許（限定解除）③中型免許 ④大型免許
⑤けん引免許（中型・大型免許所持者に限る）⑥特例講習の受講

※①、②、⑥については、要件を満たした場合のみ全ト協からも協調補助がありますが、受付後、要件に該当する場合は当協会よりご連絡致します。

2. 助成額

1名あたり免許取得に係る費用（消費税は除く）の1/2の額（100円未満切り捨て）で、限度額は次のとおりとします。

- ① 準中型（新規） 50,000円 ② 準中型（限定解除） 30,000円
③ 中型 50,000円 ④ 大型 150,000円
⑤ けん引 50,000円 ⑥ 特例講習の受講 100,000円

なお、1事業者に対する助成は、800,000円を限度とします。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに免許を取得し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

取得期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

（添付書類）

- ・ 免許取得者名簿（別紙1）・在職証明書（別紙2）
- ・ 運転免許証の写し※マイナ免許証の場合にはご相談ください。
- ・ 教習所への費用支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）

5. 助成条件

- ・ 茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。
（入会以降の取得分を対象とします）
- ・ 県内の営業所に勤務する従業員を対象とします。

6. その他

- ・ 外免切替講習の受講に対し、全ト協より受講費用の1/2（上限40,000円）が助成されますので、申請を希望される場合は当協会へご連絡ください。

年 月 日

運転免許取得助成金交付申請書

一般社団法人茨城県トラック協会

会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所

事業者名

代表者名

㊞

運転免許取得に係る助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

該当する項目に○印・人数を記入

	準中型(新規)	1名	50,000円限度	名
	準中型(解除)	1名	30,000円限度	名
	中型	1名	50,000円限度	名
	大型	1名	150,000円限度	名
	けん引	1名	50,000円限度	名
	特例講習	1名	100,000円限度	名

※ 助成額は免許取得費用の2分の1(100円未満切り捨て)とします。

記

助成金申請額 _____ 円 (但し 名分)

(※消費税は除く)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

- 【添付書類】(1) 免許取得者名簿(別紙1)
(2) 在職証明書(別紙2)
(3) 免許取得に係る証明(運転免許証)の写し
(4) 免許取得に係る領収書等の写し

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙 1

運転免許取得者名簿

事業者名 _____

No.	氏 名	所 属 営 業 所	免 許 取 得 教 習 所	免 許 区 分	取 得 年 月 日
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※ 提出に際しては各々の免許取得に関する証明（運転免許証）の写し等を添付して下さい。

別紙 2

在 職 証 明 書

現 住 所	_____
フリガナ 氏 名	_____
生 年 月 日	昭和 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
就 職 年 月 日	昭和 平成 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
職 務 の 内 容	_____
役 職 名	_____

上記の者、免許取得時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名



トラック運転者の定期健康診断受診助成事業

予算額 48,000千円

1. 対象者

県内の営業所に勤務する運転者とします。

2. 助成額

1名あたり 3,000円

助成人数は、会費請求台数を限度とします。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに定期健康診断を受診し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

受診期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・定期健康診断受診者名簿（必要項目の記載があればExcel等での作成可）
- ・受診人数および1名当たりの受診料が確認できる書類（請求明細書等）
- ・支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

（入会以降の受診分を対象とします）

年 月 日

定期健康診断受診助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

トラック運転者の定期健康診断検査助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】(1) 定期健康診断受診者名簿(別紙)
(2) 受診人数および1人当たりの受診料が確認できる書類
(請求明細書等)
(3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

協会受付印

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙

定期健康診断受診者名簿

事業者名

代表者名

印

定期健康診断検査助成申請に関し、以下の者が当社に勤務し運転に従事する従業員であり、定期健康診断を受診したことを証明します。

No.	氏 名	受診医療機関名	受診年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
11			年 月 日	円
12			年 月 日	円
			合 計	円

脳MRI健診受診助成事業

予算額 2,500千円

1. 対象者

県内の営業所に勤務する原則40歳以上の運転者とします。

2. 助成額

1名あたり 10,000円

助成人数は、1事業者30名を限度とし、1名につき1回限りとします。

3. 助成対象検査・医療機関

P.60の「助成対象医療機関一覧表」に記載の検査・医療機関とします。

4. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに検査を実施し、支払いが終了するものとします。

5. 助成手続きの流れ

● 事前確認

① 助成されるかどうか、茨ト協へ確認して下さい。

● 申込・受付

② 茨ト協へ「健診受診申込書」(様式1)を提出して下さい。(FAX可)

③ 決定した受診日が記入された「健診受診申込書」(様式1)を茨ト協より送付します。

● 受診

④ 健診に係る問診票が脳MRI健診支援機構より届きます。

⑤ 決定した日時で脳MRI健診を受診して下さい。

※医療機関窓口での支払いは不要です。

⑥ 後日、検査結果が医療機関より送付されます。

⑦ 脳MRI健診支援機構より請求書が送付されますので、内容をご確認の上、指定期日までに指定口座へ健診費用をお支払い下さい。

● 実績報告及び助成金の請求

⑧ 「実績報告書」(様式2)及び「受診者名簿」(別紙)を、以下の期限までに茨ト協に提出して下さい。(「健診費用明細書の写し」と「支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)」を必ず添付して下さい)

受診期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

6. 助成条件

・茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降に実施した検査を対象とします)

申請を希望される場合は、当協会へご連絡ください

助成対象医療機関一覧表

令和 7 年 5 月現在

No.	医療機関名	住 所	電話番号
1	水戸済生会総合病院	水戸市双葉台3-3-10	029-254-5151
2	水戸ブレインハートセンター	水戸市青柳町4028	029-222-7007
3	聖麗メモリアル病院	日立市茂宮町841	0294-52-8500
4	聖麗メモリアル高鈴	日立市高鈴町1-18-1	0294-23-6060
5	脳神経外科ブレインピア南太田	常陸太田市谷河原町1183-1	0294-70-1711
6	県南病院	土浦市中1087	029-841-1148
7	丸野医院	取手市稲853	0297-74-4199
8	脳神経外科ブレインピア桜ヶ丘	東茨城郡茨城町奥谷1076	029-292-1251
9	古河総合病院	古河市鴻巣1555	0280-47-1010
10	協和中央病院	筑西市門井1676-1	0296-57-6131
11	土浦協同病院なめがた地域医療センター	行方市井上藤井98-8	0299-56-0600
12	聖麗メモリアルひたちなか	ひたちなか市馬渡2835-2	029-219-8400
13	脳神経外科ブレインピアひたちなか	ひたちなか市馬渡541-1	029-219-7702
14	白十字総合病院	神栖市賀2148	0299-92-3311

様式 1

一般社団法人茨城県トラック協会会長 殿

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

担当者名

電話番号

印

脳MRI健診受診申込書

脳MRI健診受診助成金交付要綱第5条に基づき、下記のとおり申込みます。

記

No.	(フリガナ) 氏 名・生年月日	受 診 希 望 医療機関No.	第 1 希 望 日	第 2 希 望 日	決定受診日 (機構記入欄)
1	(フリガナ) 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
2	(フリガナ) 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
3	(フリガナ) 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
4	(フリガナ) 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分
5	(フリガナ) 西 暦 年 月 日 生		月 日 () AM・PM	月 日 () AM・PM	月 日 () 時 分

*受診希望医療機関は、別紙「助成対象医療機関一覧表」よりお選び下さい。

一般社団法人運転従事者脳MRI健診支援機構 御中

上記のとおり申込みがありましたので、健診受診手続きをお願い申し上げます。

一般社団法人茨城県トラック協会会長

協会受付印

脳MR I 健診助成実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

脳MR I 健診受診助成金交付要綱第 6 条に基づき、関係書類を添えて助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

【添付書類】

- (1) 脳MR I 健診受診者名簿(別紙)
- (2) 健診費用の請求書の写し
- (3) 支払いを証明するものの写し(領収書・振込書等)

連絡先

担当者名：

TEL：

FAX：

別紙

脳MR I 健診受診者名簿

事業者名

代表者名 _____ (印)

脳MR I 健診助成申請に関し、以下の者が当社に勤務し運転に従事する40歳以上の従業員であり、脳MR I 健診を受診したことを証明します。

No.	氏 名	受診医療機関名	受診年月日	助成金額
1			年 月 日	円
2			年 月 日	円
3			年 月 日	円
4			年 月 日	円
5			年 月 日	円
6			年 月 日	円
7			年 月 日	円
8			年 月 日	円
9			年 月 日	円
10			年 月 日	円
			合 計	円

転落災害防止用昇降設備導入促進助成事業

予算額 1,000千円

1. 助成対象

県内の営業所に新たに導入する、単体の昇降設備とします。

なお、中古品および車両に装着されている昇降設備（ステップ・グリップ等）は対象外とします。

2. 助成額

1台あたり取得価格（消費税は除く）の2分の1で10,000円を限度（100円未満切捨て）とし、1事業者あたり100,000円を限度とします。

※県内を統括する支店・本社等は、県内営業所分を取り纏めの上、ご申請ください。

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに導入し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

導入期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

（添付書類）

- ・請求明細書等（品名が分かるもの）
- ・支払いを証明するものの写し（領収書・振込書等）
- ・昇降設備の仕様書または画像

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

（入会以降に導入した設備を対象とします）

年 月 日

転落災害防止用昇降設備導入助成金交付請求書

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

㊞

転落災害防止用昇降設備導入助成要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円（請求台数 _____ 台分）
(※消費税は除く・100円未満切捨て)

1. 導入営業所名 _____ 営業所 _____ 台分
_____ 営業所 _____ 台分
_____ 営業所 _____ 台分

2. 製品名・導入日
_____ ・ _____ 年 _____ 月 _____ 日

3. 振込先口座
_____ 銀行 _____ 支店

[預金口座] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

【添付書類】(1) 請求明細書および領収書の写し
(2) 昇降設備の仕様書または画像

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

テールゲートリフター特別教育及びインストラクター養成講座受講助成事業

予算額 350千円

1. 助成対象

県内の営業所の従業員が、各教習機関等の実施するテールゲートリフター特別教育、インストラクター養成講座を受講したものとします。

なお、講師等を委託し事業者が行った集合教育については、助成の対象外とします。

2. 助成額

1名あたり

①テールゲートリフター特別教育 上限3,000円

※受講費用(税抜き)の4分の1、100円未満切捨て

②インストラクター養成講座 10,000円

3. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに受講し、支払いが終了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、以下の期日までに助成金を請求してください。

受講期間	申請期限
4月1日(火)～8月31日(日)	10月31日(金)
9月1日(月)～11月30日(日)	1月9日(金)
12月1日(月)～3月15日(日)	3月16日(月)

(添付書類)

- ・ 受講者名簿 (別紙1)
- ・ 在職証明書 (別紙2)
- ・ 受講費用の支払いを証明するものの写し (領収書・振込書等)
- ・ 修了証の写し

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

(入会以降の受講分を対象とします)

年 月 日

テールゲートリフター特別教育及び
インストラクター養成講座受講助成金交付申請書

一般社団法人茨城県トラック協会

会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所

事業者名

代表者名

印

テールゲートリフター特別教育及びインストラクター養成講座受講に係る助成金交付要綱第4条に基づき、関係書類を添え、助成金の支払いについて、下記のとおり請求します。

該当する項目に○印・人数を記入

	テールゲートリフター特別教育（1名 3,000円限度）	名
	インストラクター養成講座（1名 10,000円）	名

記

助成金申請額 _____ 円（但し 名分）

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

- 【添付書類】（１）受講者名簿（別紙１）
（２）在職証明書（別紙２）
（３）資格取得に係る領収書の写し
（４）修了証の写し

協会受付印

連絡先	担当者名：	TEL：	FAX：
-----	-------	------	------

別紙 1

テールゲートリフター特別教育・インストラクター養成講座
受講者名簿

事業者名 _____

No.	氏 名	所 属 営 業 所	区 分 (該当に○印)	受 講 年 月 日
1			特別教育・養成講座	
2			特別教育・養成講座	
3			特別教育・養成講座	
4			特別教育・養成講座	
5			特別教育・養成講座	
6			特別教育・養成講座	
7			特別教育・養成講座	
8			特別教育・養成講座	
9			特別教育・養成講座	
10			特別教育・養成講座	

※提出に際しては各々の受講証明書等の写しを添付して下さい。

別紙 2

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ
氏 名 _____

生 年 月 日 昭和
平成 年 月 日

就 職 年 月 日 昭和
平成
令和 年 月 日

受 講 年 月 日 年 月 日

職 務 の 内 容 _____

役 職 名 _____

上記の者、受講時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

⑥

運転記録証明書発行助成事業

申請の承諾をした在籍１年間以上の運転者の運転記録証明書（過去５年・３年又は１年間の交通違反、交通事故、運転免許の行政処分の記録について証明）の申請手数料について、助成（発行料６７０円を無料）するものです。

１．申請条件と注意事項

- ① 県内の営業所に勤務する運転者を対象とします。
- ② 申請にあたっては、本人の同意を得て申請してください。
- ③ １事業者最大５０名（会費請求車両数が限度）までとします。
但し、会費車両台数が１００両以上の場合は、１００名を限度とします。
※上限枚数に達するまで申請可能です。
- ④ 令和７年４月１日～令和８年３月１３日（助成期間最終営業日）までに必ず申請してください。
※令和８年３月１６日から３月３１日までの期間は助成対象外となりますので、予めご了承ください。
- ⑤ 茨ト協に加入し、会費の未納がない会員とします。
但し、利用運送事業のみ許可の事業者は対象外です。

２．申請方法

- ① 会員専用の申請用紙に必要事項を記載の上、自動車安全運転センター茨城県事務所へ申請して下さい。（郵送または窓口へ持参）
※会員専用の申請用紙は、自動車安全運転センター茨城県事務所・トラック協会ホームページ・茨城トラック情報（３月号）より入手してください。

３．申請先

自動車安全運転センター茨城県事務所

〒３１１－３１１６

東茨城郡茨城町長岡３７８３－３

（茨城県警察運転免許センター内）

TEL ０２９－２９３－８８２２・８８２３

FAX ０２９－２９３－８０１４

運転者適性診断受診助成事業

1. 助成対象

安全運転にとって必要な運転者の心理・生理の特性を科学的に測定するための、県内の営業所に勤務する運転者が受診する、以下の適性診断とします。

種類	対象
一般診断	任意
初任診断	新たに採用された者
適齢診断	65歳以上の者

2. 助成額

(単位：円)

種別	診断料金	受診者負担額	協会助成額
一般診断	2,400	1,000	1,400
初任診断	4,800	1,000	3,800
適齢診断	4,800	1,000	3,800

3. 対象期間 (※受診対象期間の対象期間内最終営業日実施分まで)

令和7年4月1日から令和8年3月15日までに受診したものとし、ナスバネット機器による受診も助成の対象とします。なお、令和8年3月16日から3月31日までの期間は助成対象外となりますので、予めご了承ください。

4. 受診対象機関

認定機関	一般診断	初任診断	適齢診断
(独)自動車事故対策機構 茨城支所 茨城県水戸市泉町 3-1-28 TEL 029-226-0591	○	○	○
(独)自動車事故対策機構 栃木支所 栃木県宇都宮市大通り 2-15 TEL 028-651-2701	○	○	○
大宮自動車教習所 茨城県常陸大宮市下村田 2518 TEL 0120-885-150・0295-52-0885	○	○	○
とちぎ安全教育センター 栃木県鹿沼市流通センター66 TEL 0289-74-5070	○	○	○
(一社)茨城県トラック協会 茨城県水戸市見川町 2440-1 TEL 029-303-6363	○	×	×

管理・監督者（運行管理者・整備管理者）講習助成事業

県内の営業所に勤務する管理者が受講する、下記の管理・監督者講習について、受講料を全額補助いたします。

（講習を予約する際に、会員である旨をお申し出ください）

助成対象期間 令和7年4月1日から令和8年3月15日

※指定機関の対象期間内最終営業日実施分までとします。

なお、令和8年3月16日～3月31日までの期間は助成対象外となりますので、予めご了承ください。

①運行管理者一般講習

※基礎講習は助成対象外とします。

下記の指定機関で受講されたものに限りです。

◆(独)自動車事故対策機構 茨城支所

茨城県水戸市泉町3-1-28 第2中央ビル4階

TEL 029-226-0591

◆(独)自動車事故対策機構 栃木支所

栃木県宇都宮市大通り2-1-5 明治安田生命宇都宮大通りビル2階

TEL 028-651-2701

◆大宮自動車教習所

茨城県常陸大宮市下村田 2518

TEL 0120-885-150・0295-52-0885

◆とちぎ安全教育センター

栃木県鹿沼市流通センター66 とちぎ流通センター連合会館内

TEL 0289-74-5070

②整備管理者研修

今年度の日程等につきましては、後日ご案内いたします。

なお、茨城運輸支局が主催し県内で受講されたものに限りです。

eラーニングによる運行管理者等一般講習助成事業

1. 助成対象

茨城県内の営業所において選任している運行管理者等が受講する、独立行政法人自動車事故対策機構が提供するeラーニング方式による運行管理者一般講習とします。

2. 助成額

受講料の全額（1名あたり3,200円）

但し、講習テキストの送料等は助成対象外とします。

3. 対象期間

令和7年6月1日から令和8年3月15日までに受講が修了し、支払いが完了するものとします。

4. 実績報告及び助成金の請求

実績報告書に必要事項を記載し、令和8年3月16日までに助成金を請求してください。

（添付書類）

- ・受講者名簿（別紙1）
- ・在職証明書（別紙2）
- ・講習費用の領収書の写し
- ・修了証明書の写し

なお、領収書には会社名と受講者名の記載を必須とします。

5. 助成条件

茨ト協に加入し、かつ、会費の未納がない会員とします。

（入会以降の受講を対象とします）

年 月 日

e ラーニングによる運行管理者等一般講習受講実績報告書
(助成金交付請求書)

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義 殿

住 所
事業者名
代表者名

印

e ラーニングによる運行管理者等一般講習受講助成金交付要綱第5条に基づき、関係書類を添えて助成金の支払いについて下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 _____ 円 (但し _____ 名分)

[振込先銀行] _____ 銀行 _____ 支店

[口座種別] 普通 ・ 当座 (○印)

[口座番号] _____

フリガナ
[口座名義] _____

協会受付印

- 【添付書類】 (1) 受講者名簿(別紙1)
(2) 在職証明書(別紙2)
(3) 講習受講に係る領収書の写し
(4) 修了証明書の写し

連絡先	担当者名 :	TEL :	FAX :
-----	--------	-------	-------

別紙 1

e ラーニングによる運行管理者等一般講習受講者名簿

事業者名 _____

No.	氏 名	修了年月日	助成金額
1		年 月 日	円
2		年 月 日	円
3		年 月 日	円
4		年 月 日	円
5		年 月 日	円
6		年 月 日	円
7		年 月 日	円
8		年 月 日	円
9		年 月 日	円
10		年 月 日	円
		合 計	円

別紙 2

在 職 証 明 書

現 住 所 _____

フリガナ
氏 名 _____

生 年 月 日 昭和
 平成 年 月 日

就 職 年 月 日 昭和
 平成
 令和 年 月 日

修 了 年 月 日 年 月 日

上記の者、講習修了時に在職していることを証明します。

年 月 日

住 所

事業者名

代表者名

印

安全運転研修受講助成事業

安全運転中央研修所による研修

1. 研修内容

- ・開催場所 安全運転中央研修所（ひたちなか市新光町605-16）
- ・研修課程 普通貨物自動車運転者課程（1泊2日）
- ・資格 準中型免許（5t限定及びAT限定は不可）以上を有すること
- ・予定人員 各回33名（年3回開催）

2. 助成額

受講料全額（47,600円） ※食事代は個人負担

3. 研修日程・申込

各回の締切までに、所属支部へお申込みください。（第1回は終了しました）

- ・第2回 令和7年8月23日（土）～24日（日）支部締切 7月23日（水）
- ・第3回 令和8年2月14日（土）～15日（日）支部締切 1月14日（水）

全ト協ドライバー等安全教育訓練助成制度

1. 対象事業

全日本トラック協会が指定する安全運転教育訓練
（申込の詳細につきましては、協会までお問合せください）

2. 助成額

受講料全額（全ト協・茨ト協の助成）

- ・特別研修（2泊3日）

全ト協より	受講料総額の7割
	（Gマーク認定事業者は全額）
茨ト協より	差額全額
- ・一般研修（1泊2日）

全ト協より	定額10,000円
茨ト協より	差額全額

3. 注意事項

1事業者あたりの助成枠は原則2名までとし、全ト協の予算額に達した時点で終了となります。

中小企業大学校講座受講促進助成制度

1. 助成対象者

会員事業者のうち、中小企業者（資本金 3 億円以下または従業員 300 人以下）の経営者、後継者および管理者の方

2. 助成金額

受講料の 1／3 とし、全ト協からも同額の補助があります。

※国、自治体、他団体等からの助成金の合計が受講料の 2／3 を超える場合は全ト協分は対象外

3. 助成対象講座

トップのための経営戦略、経営企画等に関する講座 等

4. 申込み

申込の詳細につきましては、協会までお問合せください。

また、各大学校および対象講座等につきましては、全ト協ホームページをご参照下さい。

<https://jta.or.jp/member/seminar/daigaku2025.html>

【共通様式】

装着証明書

(申請事業者名)

(証明者)

印

下記のとおり装着したことを証明します。

No.	メーカー名	型 式 名	装置単価 (税抜)	装着車両番号	装 着 日
1					年 月 日
2					年 月 日
3					年 月 日
4					年 月 日
5					年 月 日
6					年 月 日
7					年 月 日
8					年 月 日
9					年 月 日
10					年 月 日